

レギュレーション：基本・上級・EA・LM・HR	
UGNイリーガルの男子高校生。基本的に明るくてテンションが高い。いい意味でも悪い意味でも年相応にバカ。幼少期に母と妹を失くしており、現在は実家を出て1人暮らしをしている。	
中学生の時、病死した祖父の遺体に触れた際にオーヴァードに覚醒。その時に祖父が持っていた（と思われる）遺産・□□□の背骨もそのまま烏丸の物となる。なお、後の調査では祖父がオーヴァードとして活動していた記録等は発見出来ず、何故この遺産を持っていたかの理由は依然不明のままである。	
戦闘スタイルは獣化と生成した剣による白兵戦法。彼の生成した剣の刀身は展開し、内部からチェーンソーの刃の様な遺産・□□□の背骨が出現。それが高速回転し敵を削り取る。キューマイラ因子は□□□。その外見は鬼や悪魔じみた奇妙な化物としか形容が出来ない。烏丸本人は何に獣化しているか理解しているが、それを他者に伝えたり文書に書いても記憶や文書からそれは消失する。恐らく所持している遺産の性質だが、それらの情報消失を解決する術は見つかっていない。（しかし、解決する必要性もあまり無い）	
PC ロイス： P：/N： カヴァー/ワークス /	
・	
PL：源十朗 きざぎ からずまる	